

出荷管理・ピッキング管理を担当されている方向け



外部プロ人材が課題解決に向け支援した「経験（知恵）」と「学んだこと（思考）」をシェアリングすることで、参加者の抱える課題を解決します。

企業で支援したHowToを紹介します！ 「出荷ミス・ピッキングミスを“0”にした対策」 「出荷ミス・ピッキングミスが多い」で困った!!

日時：第1回 5/30（木）
第2回 10/22（火）
各日とも 10:00～16:00
(同じ内容を2回/年計画しています。日時を選択ください)

会場：名古屋駅近郊 会議室
費用：中産連会員 : 36,300円/回
中産連会員外 : 39,600円/回



講師

小林 達哉 氏（株式会社経営技術フロンティア 代表取締役）
製造業及び商社で製造現場の進捗管理、生産性管理、物流管理の実務を10年以上担当。その間、製造現場の改善活動、進捗管理、QCD（品質・コスト・納期）の向上、社員育成に関するノウハウを蓄積する。退職後は、株式会社技術経営フロンティアを設立し、中小製造業を中心に工場や物流センターの現場改善、業務の効率化、生産性向上の仕組みづくり、管理者育成、社員の能力アップ等の実務支援を行っている。

効果的なチェックポイントを絞り込むことで、
「誤出荷をゼロ（当年度実績）」を実現した活動

「誤品の回収と短納期での再発送で、現場はバタバタ」

「現場は後戻りのために作業が停滞し、無駄な費用の連鎖的が起きる」

「出荷作業の効率化とヒューマンエラーによる誤出荷を無くす、具体的に課題解決していくアプローチ方法」

「どのように周囲を巻き込んで活動するか」

課題

(お困り事)

解決に向けたスキルの活用

課題の解決

出荷管理・ピッキング管理を担当されている方にオススメ

支援

課題解決 (How To)

解決してきたスキルを提供



課題解決研究交流 テーマ④の内容

1. 活動導入の手順紹介

(1) 講座の紹介・自己紹介

(2) 研究事例と問題点

(3) 出荷ミス要因は業務の広範囲に潜む
2. 出荷ミスの原因と対策

(1) 業務の洗い出しと作業分解法

(2) 出荷ミスの発生要因抽出

(3) 原因・対策アプローチ法

(4) 実践ワークとディスカッション交流
3. 出荷ミスの未然防止策

(1) 作業の設計と管理

(2) 効果的な作業指導・OJT

(3) ヒューマンエラーの防止

(4) 実践ワークとディスカッション交流
4. 周辺論点

(1) 現場リーダーの役割と管理の視点

(2) ミスを繰り返す人の特徴と対応

(3) 成功する改善活動の進め方

(4) まとめとディスカッション交流

【課題解決研究交流会】

「課題解決研究交流会」は、外部プロ人材【課題解決隊】が、企業で課題を解決した研究事例（テーマ）や知見・経験を活かして、その解決方法や知識を基に、「ゼミ方式」により自らの発表（対話）や討論（交流）により主体的に学習を進める形です。「課題解決研究交流会」は、各研究テーマに参加したメンバーとの交流を目的にし、課題解決に向けた取り組みに気付く研究交流会（お困り事解決マッチング）であります。※「人材育成の一環として参加する、「一般的な職務上必要となるスキルや知識を身に付ける研修会」ではありません。



申込書「出荷ミス・ピッキングミスを“0”にした対策」 (5/30・10/22) FAX：0120-342-340

ご参加される日程に○をお付け下さい。↑

会社名		申込責任者役職	
所在地		申込責任者氏名	
電話		メールアドレス	
①参加者役職		②参加者役職	
①参加者名		②参加者名	

※ご案内したテーマにかかわらず、人材が貴社に伺い、企業内伴走支援及び教育を実施する事も可能です。

今回ご記入頂いた個人情報、セミナー等の運営・情報提供（郵便、メール、FAX等）においてのみ使用致します。
関連情報等が不要の場合、右記にレ点をご記入ください。 □セミナー等の情報提供を希望しない